

# 備える

食料や水は最低でも3日分は必要です。  
家族構成や人数にあわせて準備しましょう。

# 逃げる

「まだ大丈夫」と思わず、危険が迫っていると判断したら、ためらわずに避難しましょう。

## 非常持出袋に入れるもの



## ローリングストック法

普段から少し多めに食料や加工品を買っておき、使った分だけ買い足します。常に一定の量の食料を確保でき、無理なく備蓄することができます。

特に、小さい子どもは、食べ慣れていない非常食を受け付けられないことがあります。「いつもの食べ慣れた味」を備蓄しておきましょう。



## 家の備え

### 土のう



持ち出し自由の土のうを校区コミュニティセンターなどに常備しています。



### 逆流防止



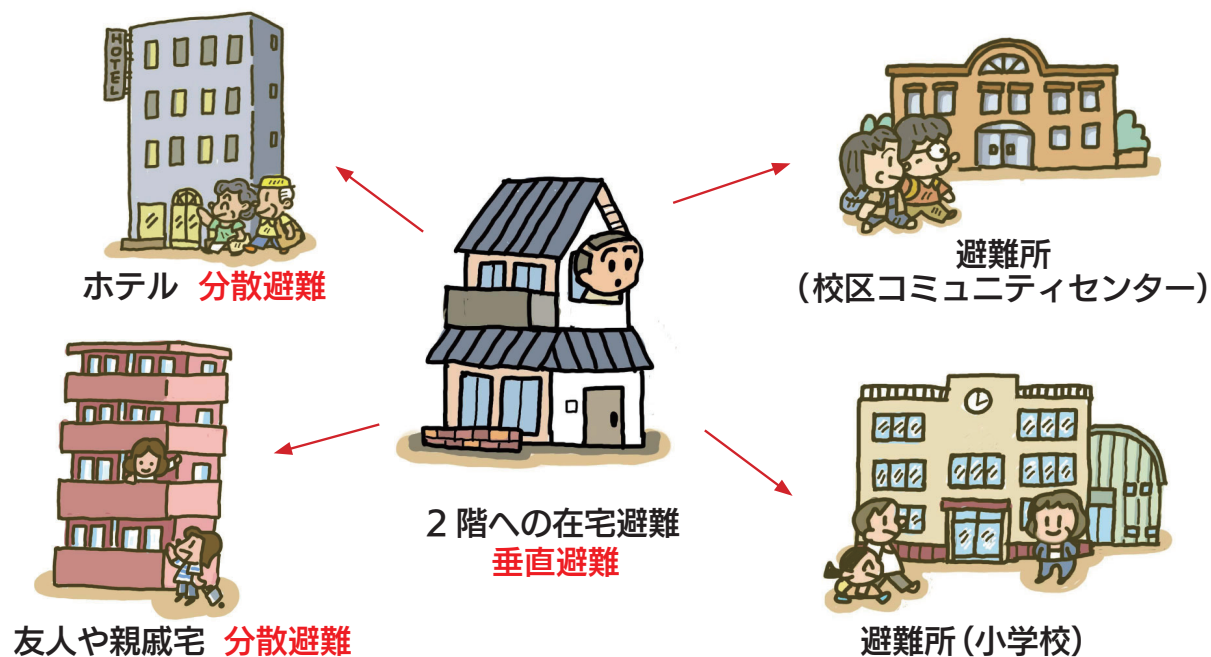
ビニール袋に水を入れ、トイレや浴槽の排水口に置くと、汚水の逆流を防止する効果があります。



## 避難場所を選ぶ



避難情報が発令されたら、想定していた避難所へすぐに避難してください。避難所の場所は、避難所一覧で確認してください。



## 在宅避難の判断目安

- ハザードマップで自宅が、浸水・土砂災害警戒区域等に入っていないとき
- 浸水想定区域に入っている場合、次の条件にあてはまっているとき
  - ・浸水する深さより高いところに住んでいる
  - ・食料や簡易トイレなど十分な備えがある

定員一杯 // // // 空き //

避難所に行く前に！  
福岡県防災ホームページで避難所の混雑状況を確認するっぱ



## ペット同伴専用避難所



ペットと一緒に避難できる専用の避難所があります。警戒レベル3で開設します。

ペットはケージに入れ、飼い主が餌や排せつの世話をします。ケージ・ふん尿袋、ペットフードなど、必要なものは各自で準備してください。ケージに入らない大型動物や危険な特定動物は避難できません。避難所の場所は、避難所一覧で確認してください。

